

# 川 棚 の 杜 だ よ り

Vol.133

2024 年 8 月 31 日

まちかどに音楽を

〒759-6301 山口県下関市豊浦町川棚5180  
川棚温泉まちづくり株式会社  
代表取締役 高瀬利也

下関市川棚温泉交流センター 川棚の杜  
TEL 083-774-3855 FAX 083-774-3856  
kawatananomori.com  
info@kawatana.com



下関市川棚温泉交流センター

川棚温泉まちづくり株式会社(まち株)の広報紙「川棚の杜だより」第133号をお届けします

## 川棚温泉観光ボランティアガイドと歩く 秋の北浦街道ハイキング

日時：9月22日(日)

●集合：9時30分 JR安岡駅

●解散：12時15分 JR吉見駅

●歩程：約7.0キロ

●募集：30名(先着順、1週間前までに要申込)※小雨決行・荒天中止 ●参加費：500円(保険代・ガイド代・資料代) ●申込先：川棚温泉観光ボランティアガイドの会 事務局

申込みは、住所、氏名、生年月日、電話番号を下記まで

☎ 083-774-3855, FAX 083-774-3856, Email: info@kawatana.com

### 北浦街道① 安岡～吉見

彼岸花の季節を迎えた田園風景のなか、赤間関街道・北浦道筋から響灘を遠望し、峠を越えて古宿地区の海岸へ出るコース。田園風景と海岸線のつづく北浦地区ならではの風景が楽しめます。



## IBUKI 第10章 ～響宴～

九州・下関を中心に活躍する音楽家たちが一日限りのスペシャル編成で送る演奏会です。

<日時> 9月22日(日・祝) 開演 14:00 (開場 13:30)

<会場> 川棚の杜・コルトーホール

<料金> 前売 3,000円、当日 3,500円

<問合> 息吹屋 080-9138-2002

## 交通安全表彰式と県警音楽隊音楽会

交通安全功労者等の表彰式と山口県警察音楽隊による演奏会です。  
お気軽にお越しください。

<日時> 9月26日(木) 14:00～15:00

<会場> 川棚の杜・コルトーホール

<料金> 入場無料・予約不要

<問合> 小串警察署交通課 083-772-0110



川棚の杜でみんなで歌おう  
懐かしの歌をみんなで歌いませんか？

<日時> 9月29日(月) 13:30～15:00

<出演> なつかし四人組

首藤三千代・岩崎美代子・吉村桂子・榎木啓子

<問合> 川棚の杜 083-774-3855



## <展示紹介1>かまど炊きご飯と保存の工夫

### ・羽釜、飯びつ、飯かご、藁ふご

昭和 20 年代まで、かまど（釜戸）でご飯を炊きました。羽釜に研いだお米と水を入れて、釜蓋をします。かまどでは、薪を焚べて火を入れます。

かまどに羽釜を乗せて、20 分くらいで炊き上がります。10 分くらい蒸らしてご飯の出来上がりです。

かまどの火加減は、始めは強火にして、煮立ったら弱火に落とします。この時、火加減がうまく落としきれないと、ご飯に「おこげ」ができます。

出来上がったご飯は、羽釜から飯びつ（おひつ）に移して食卓に運びます。

火加減に失敗して「おこげ」が出来たら、おこげの部分をご飯から取り除いて、子どもたちのおやつになっていました。大抵は、塩を振って握り飯にして食べたそうです。

夏場は、ご飯を保存するために、飯かごに移して、軒下や井戸の蓋の下に吊るして傷まないようにしていました。

冬場は、ご飯が冷えないように、飯びつを藁ふごに入れて保温していました。



羽釜



藁ふご



おひつ / 飯びつ



飯かご

## <展示紹介2>自動保温式炊飯器

### ・東芝電気釜（ER-5 / RC-6BH）

1955 年（昭和 30 年）、日本芝浦電気株式会社から日本初の東芝電気釜が発売されました。この製品では、スイッチ一つでご飯の炊飯ができました。炊き上がると電気釜で炊き上げたご飯を保温ジャーに移し替えていました。1960 年（昭和 35 年）、東芝電気釜 RC-6BH 自動保温式が発売され、炊き上がったご飯を同じ容器で保温もできるようになり便利になりました。

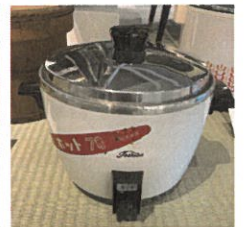
### ・ナショナル自動保温式炊飯器（SR-18FH）

昭和 40 年代～ 研いだ米と分量の水を入れてスイッチを押すと炊き始め、炊き上がると自動的にスイッチが切れる自動式炊飯器に、さらに保温機能が付いた自動保温式炊飯器です。現代では当たり前の機能ですが、発売当初はその便利さから、大ヒット商品になりました。

どれも外側の形は羽釜に似ています。現在も、電気炊飯器の内釜の形はほとんど変わりませんが、外観は大きく変わってしまいました。



東芝電気釜 ER-5



東芝電気釜 RC-6BH



ナショナル自動保温式炊飯器 SR-18FH



## 「編集後記」

先日、川棚の杜・コルトーホールにて私の母校でもある豊北高校（現 関北高校）の同窓会が行われました。

私が卒業した1996年卒の同窓会で、約30人が参加してくれました。お盆の時期ということもあり、なかなか会場が決まらずにいましたが、最終的に川棚の杜に決定。

川棚の杜で同窓会として利用するのは開館以来初めてのことで、どのように設営や運営をするのか最初は手探り状態でした。川棚の杜は多目的ホールのため、自由度が高い分、どのように使うかは利用者にゆだねられています。今回は今後川棚の杜が同窓会としても利用できるかどうかの試金石でもありましたが、結果大成功。参加した友人らにも大好評で、とても素敵な時間を共有できました。地元に住んでいる参加者も少なくはないですが、多くは現在豊浦町外に住んでいます。それでも遠方から帰省に合わせて川棚の杜に集い、旧友らと当時と今の話が花が咲き、予定された6時間もあっという間に過ぎました。

次回は私たちが50歳となる2027年に開催を予定。「次回も川棚の杜でやろう」という多くの声をいただき、『みんなでの50歳の祝いましょう』をキャッチコピーに今から少しずつ準備開始しています。

〔事務局 永峰〕



地域色のあるドリンクバーを用意



いろんな溜り場をつくることで、いろんな輪ができ、話が花が咲く